

2026年3月「なにかが、うごく。」

子ども文化芸術体験事業開催決定！

教育委員会事務局
文化振興課
直通 055-934-4812

子供たちが文化芸術の様々な体験と発表ができるイベントの開催及び運営者が決定しましたのでお知らせします。また、イベントで発表する団体や個人を募集します。

■概要等

将来の文化芸術の担い手である子供たちが、様々な文化芸術に触れ、興味を持つきっかけとなることを目的とし、体験と発表を合わせたイベントを開催します。

沼津の文化の殿堂である市民文化センターで、様々なワークショップやアート体験のほか、お友達の発表などを鑑賞して、文化芸術に親しむことができます。

発表団体等は、10月から募集します。

■開催日等

開催日 令和8年3月7日（土）
時間 午前10時～午後3時
場所 沼津市民文化センター



■運営者

特定非営利活動法人レザミ・デ・ザール

■発表団体の募集

10月以降、小学生を中心とした市内で活動する文化芸術の団体または個人を募集します。

詳細は、ウェブページで公表しますので、右の二次元コードからアクセスしてください



■問い合わせ等

沼津市教育委員会事務局
文化振興課 文化政策室

電話：055-934-4812 / メール：cul-sinkou@city.numazu.lg.jp

令和7年度子ども文化芸術体験事業

テーマ「なにかが、うごく」

子どもたちの心や身体、感覚、思考のなかで、なにかがふと動き出す。そのきっかけとなるような“はじめての衝動”「なにかが、うごく」瞬間を仕掛ける一日をつくります。

誰かにやらされる表現ではなく、自ら「やってみたい」と思えるような驚きや発見を大切にし、日常のなかでは得られにくい出会いや挑戦、肯定の経験を通じて、表現の一步を引き出します。

子どもたちが自分自身の中にある「やってみたい」という感覚を育てることを目的とします。

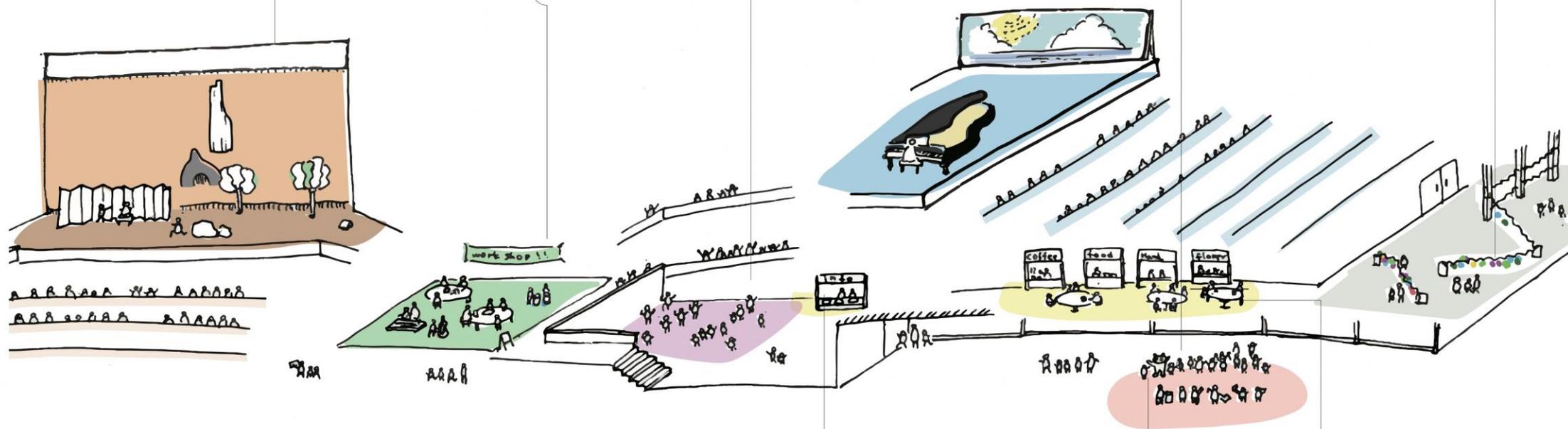
発表する子どもだけでなく、見ていた子も、通りがかった大人も、いつのまにか参加者になっている。—そんな出会いと衝動を生むことで、地域の中に表現と共感がうまれる循環をつくります。



プログラム1
いろいろな場所での発表・展示

プログラム2
楽器を作るワークショップ

プログラム3
物体版画でつくる
キャンパスアート体験



システム1
全体MAPの作成・配布

システム2
ナビゲーターによる参加の誘導

システム3
地域の魅力ある店舗による出店